

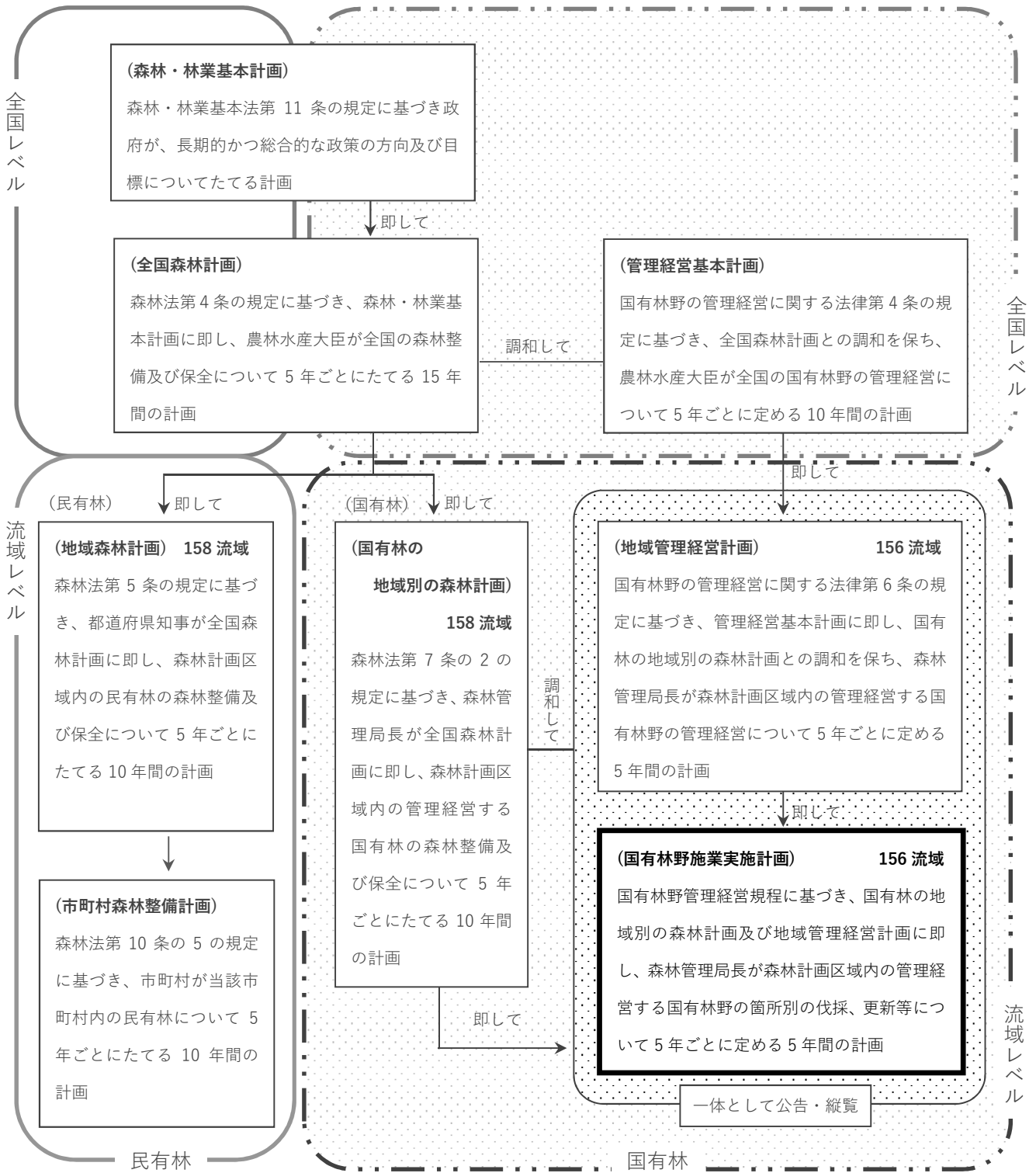
第六次国有林野施業実施計画書
(木曾谷森林計画区)

計画期間 自 令和4年4月1日
至 令和9年3月31日

林野庁中部森林管理局

この国有林野施業実施計画（以下「本計画」という。）は、国有林野管理経営規程に基づき、国有林の地域別の森林計画及び地域管理経営計画に即し、森林管理局長が森林計画区域内の管理経営する国有林野の箇所別の伐採、更新等について5年ごとに定める5年間の計画である。

本計画の計画期間は令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間である。



目 次

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
（1）伐採造林計画簿	1
（2）水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
（3）水源涵養 ^{かん} タイプの施業群別の上限伐採面積	2
（4）伐採総量	3
（5）更新総量	7
（6）保育総量	8
3 林道の整備に関する事項	9
4 治山に関する事項	13
5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
（1）保護林の名称及び区域	14
（2）緑の回廊の名称及び区域	17
6 樹木採取区の名称、所在地及び面積	17
7 レクリエーションの森の名称及び区域	18
8 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	24
9 その他必要な事項	
（1）施業指標林、試験地等	25
（2）フィールドの提供	28
（3）森林共同施業団地	29

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha、年)

施業群		面積			取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
		計画区	木曾森林管理署	南木曾支署		
施業群	小面積分散伐区	4,234.43	1,302.17	2,932.26	伐区を縮小、分散化させることにより、小流域単位で見た時にモザイク的配置となることで林齢、林相が異なる多様な森林。	スギ 60 ヒノキ 75 カラマツ 60
	長伐期	15,950.16	13,732.21	2,217.95	主伐を標準伐期齢のおおむね2倍以上の林齢において行い、成長の旺盛な時期から主伐までの間に成長に応じた間伐を繰り返し、下層植生の発達した森林。	スギ 120 ヒノキ 200 カラマツ 100
	人工林複層伐(植栽型)	2,915.55	1,747.92	1,167.63	人工林において、複層伐により部分的に伐採し、人為による複層林化を図った複数の樹冠層を構成(階層構造)する森林。	(常時複層) スギ 120[60] 85[60] ヒノキ 200[75] 100[75] カラマツ 100[60] 85[60] (一時単層) スギ 80[60] ヒノキ 95[75] カラマツ 80[60]
	天然林複層伐(天然更新型)	2,406.19	2,314.38	91.81	天然林において、漸伐により部分的に伐採し、人為あるいは天然力による複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成(階層構造)する森林。	N 200 L 180
	木曾五木複層伐(天然更新型)	3,526.42	2,848.37	678.05		N 250 L 180
	木曾ヒノキ等複層伐(天然更新型)	253.60	253.60			N 250

(単位：ha、年)

施業群	面積			取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
	計画区	木曾森林 管理署	南木曾支署			
施業群	人工林択伐	1,768.23	1,512.50	255.73	人工林又は天然林において、択伐により部分的に伐採し、人為あるいは天然力による複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成（階層構造）する森林。	N 95(35)
	天然林択伐	880.82	854.07	26.75		N 200(35) L 180(25)
	木曾五木択伐	2,026.81	1,652.49	374.32		N (35)
	木曾ヒノキ文化財等 択伐	1,238.77	1,238.77			N (35)
	実験林	418.76	418.76			技術開発委員会の計画による。
	その他	41.25	36.38	4.87	遺伝資源保存林、検定林、施業指標林、試験地、精英樹保護等の目的による。	
合計	35,660.99	27,911.62	7,749.37			

- (注) 1 林地以外の土地の面積は含まない。
 2 () は回帰年、[]は複層林の初回伐採の伐期齢である。
 3 人工林複層伐の常時複層状態となるタイプの二段書きは、後伐の伐期齢を二通り設けたもの。

(3) 水源涵養^{かん}タイプの施業群別の上限伐採面積 (単位：ha)

施業群分類	上限伐採面積	備考
通常伐期施業	291.80	小面積分散伐区枝打・小面積分散伐区
長伐期施業	411.56	長伐期
複層林施業	530.80	人工林複層伐（植栽型）・人工林長伐期複層伐（植栽型）・人工林複層伐（天然更新型）・天然林複層伐（天然更新型）
天然林・その他施業	1,043.91	人工林択伐・天然林択伐

- (注) 1 上限伐採面積は、計画期間（5年）分の主伐面積である。
 2 契約に基づいて主伐を実施する分収林については、上限伐採面積に含まない。

(4) 伐採総量

(単位: m³、ha)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山 地 災 害 防 止 タ イ プ	(20.43) 2,221	(1,023.19) 105,718	(1,043.62) 107,939				
	(20.43) 2,221	(1,023.19) 105,718	(1,043.62) 107,939				
	土砂流出崩壊防備						
気象害防備							
自 然 維 持 タ イ プ		(568.11) 50,046	(568.11) 50,046				
森 林 空 間 利 用 タ イ プ		(40.34) 3,557	(40.34) 3,557				
快 適 環 境 形 成 タ イ プ							
水 源 涵 養 タ イ プ <small>かん</small>	(512.72) 143,710	(3,778.74) 391,368	(4,291.46) 535,078				
	(246.39) 92,643	(698.06) 69,808	(944.45) 162,451				
	(5.77) 1,350	(2,437.84) 250,816	(2,443.61) 252,166				
	(84.94) 16,073	(535.04) 59,089	(619.98) 75,162				
		(103.01) 11,113	(103.01) 11,113				
	(117.15) 24,569	(1.21) 89	(118.36) 24,658				
	(26.80) 4,794		(26.80) 4,794				
	(31.67) 4,281		(31.67) 4,281				
		(3.58) 453	(3.58) 453				
合 計	(533.15) 145,931	(5,410.38) 550,689	(5,943.53) 696,620	99,390	796,010		796,010
年 平 均	(106.63) 29,186	(1,082.08) 110,138	(1,188.71) 139,324	19,878	159,202		159,202

(注) () 書きは、伐採面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m³)

市 町 村 名	林 地		
	主 伐	間 伐	計
上 松 町	37,351	71,038	108,389
木 曾 町	2,447	71,178	73,625
木 祖 村	10,947	31,089	42,036
王 滝 村	43,312	110,406	153,718
南 木 曾 町	27,713	176,120	203,833
大 桑 村	24,161	90,858	115,019

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(付表 1:森林管理署別伐採総量 木曾森林管理署)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山 地 災 害 防 止 タ イ プ	(10.00) 900	(51.48) 6,151	(61.48) 7,051				
	(10.00) 900	(51.48) 6,151	(61.48) 7,051				
	気象害防備						
自 然 維 持 タ イ プ		(426.13) 34,560	(426.13) 34,560				
		(32.13) 3,189	(32.13) 3,189				
森 林 空 間 利 用 タ イ プ							
快 適 環 境 形 成 タ イ プ							
水 源 ^{かん} 涵 養 タ イ プ	(362.05) 93,157	(2,380.18) 239,811	(2,742.23) 332,968				
	(117.31) 45,507	(148.04) 9,283	(265.35) 54,790				
	(5.77) 1,350	(1,875.04) 193,388	(1,880.81) 194,738				
	(64.94) 12,880	(296.18) 31,289	(361.12) 44,169				
		(57.26) 5,412	(57.26) 5,412				
	(115.56) 24,345	(1.21) 89	(116.77) 24,434				
	(26.80) 4,794		(26.80) 4,794				
	(31.67) 4,281		(31.67) 4,281				
		(2.45) 350	(2.45) 350				
合 計	(372.05) 94,057	(2,889.92) 283,711	(3,261.97) 377,768	71,627	449,395		449,395
年 平 均	(74.41) 18,811	(577.98) 56,742	(652.39) 75,554	14,325	89,879		89,879

(注) () 書きは、伐採面積である。

(付表 1:森林管理署別伐採総量 南木曾支署)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山 地 災 害 防 止 タ イ プ	(10.43) 1,321	(971.71) 99,567	(982.14) 100,888				
	(10.43) 1,321	(971.71) 99,567	(982.14) 100,888				
	気象害防備						
自 然 維 持 タ イ プ		(141.98) 15,486	(141.98) 15,486				
		(8.21) 368	(8.21) 368				
森 林 空 間 利 用 タ イ プ							
快 適 環 境 形 成 タ イ プ							
水 源 ^{かん} 涵 養 タ イ プ	(150.67) 50,553	(1,398.56) 151,557	(1,549.23) 202,110				
	(129.08) 47,136	(550.02) 60,525	(679.10) 107,661				
		(562.80) 57,428	(562.80) 57,428				
	(20.00) 3,193	(238.86) 27,800	(258.86) 30,993				
		(45.75) 5,701	(45.75) 5,701				
	(1.59) 224		(1.59) 224				
	木曾五木択伐						
	木曾ヒノキ文化財等 択伐						
	その他		(1.13) 103	(1.13) 103			
合 計	(161.10) 51,874	(2,520.46) 266,978	(2,681.56) 318,852	27,763	346,615		346,615
年 平 均	(32.22) 10,375	(504.09) 53,396	(536.31) 63,770	5,553	69,323		69,323

(注) () 書きは、伐採面積である。

(5) 更新総量

(単位: ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 ^{かん} タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成					198.99	198.99
	複層林造成	1.58				41.25	42.83
	計	1.58				240.24	241.82
天然 更新	天然下種第1類	11.04	240.06			548.05	799.15
	天然下種第2類						
	ぼう芽						
	計	11.04	240.06			548.05	799.15
合 計		12.62	240.06			788.29	1,040.97

(付表: 森林管理署別更新総量)

木曾森林管理署

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 ^{かん} タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成					91.38	91.38
	複層林造成					35.25	35.25
	計					126.63	126.63
天然 更新	天然下種第1類	2.07	107.15			491.23	600.45
	天然下種第2類						
	ぼう芽						
	計	2.07	107.15			491.23	600.45
合 計		2.07	107.15			617.86	727.08

南木曾支署

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 ^{かん} タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成					107.61	107.61
	複層林造成	1.58				6.00	7.58
	計	1.58				113.61	115.19
天然 更新	天然下種第1類	8.97	132.91			56.82	198.70
	天然下種第2類						
	ぼう芽						
	計	8.97	132.91			56.82	198.70
合 計		10.55	132.91			170.43	313.89

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	かん 水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	33.00	5.94			796.84	835.78
	つ る 切	10.54	89.97	0.64		168.51	269.66
	除 伐	179.65	549.62	2.09		1,073.65	1,805.01
	枝 打						
	計	223.19	645.53	2.73		2,039.00	2,910.45

(付表：森林管理署別保育総量)

木曾森林管理署

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	かん 水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈		1.59			423.49	425.08
	つ る 切	10.54	89.97	0.64		168.51	269.66
	除 伐	51.44	324.90	2.09		775.19	1,153.62
	枝 打						
	計	61.98	416.46	2.73		1,367.19	1,848.36

(付表：森林管理署別保育総量)

南木曾支署

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	かん 水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	33.00	4.35			373.35	410.70
	つ る 切						
	除 伐	128.21	224.72			298.46	651.39
	枝 打						
	計	161.21	229.07			671.81	1,062.09

3 林道の整備に関する事項

(単位：m)

基幹・その他別	開設・改良別	路線名	林班・箇所			延長	備考
基幹	開設	小川殿（野尻向）	南木曾	1046~1049	1箇所	1,500	
		計			1箇所	1,500	
	改良	末川西野（末川）	木曾	586ほか	1箇所	20	
		末川西野（西野）		518ほか	2箇所	20	
		畑福皆沢（畑福）		556ほか	1箇所	20	
		畑福皆沢（皆沢）		586ほか	1箇所	20	
		西野川		828ほか	1箇所	260	
		小川殿		53ほか	2箇所	40	
		灰沢下柿沢		29ほか	1箇所	20	
		分渡沢白川		217ほか	1箇所	20	
		殿灰沢（灰沢）		31ほか	1箇所	20	
		尾頭沢池の沢連絡		1143ほか	1箇所	20	
		塩沢藪原（藪原）		1178ほか	1箇所	20	
		藪原		1198ほか	3箇所	50	
		味噌川枯尾		1128ほか	2箇所	40	
		笹川		1044ほか	2箇所	40	
		塩沢藪原（塩沢）		1214ほか	2箇所	40	
		白川付知		2555ほか	2箇所	40	
		瀬戸川高樽（上）		2093ほか	1箇所	20	
		王滝三浦		2394ほか	2箇所	40	
		瀬戸川高樽（ウグイ川）		2247ほか	1箇所	20	
		氷ヶ瀬小俣		2293ほか	2箇所	50	
		瀬戸川高樽（下）		2009ほか	2箇所	40	
		御岳御厩野		2405ほか	3箇所	60	
		鈴ヶ沢		2405ほか	2箇所	60	
		柿其樽ヶ沢（柿其）	南木曾	23ほか	1箇所	20	
		岩倉		64ほか	1箇所	20	
		浦川上山（与川）		311ほか	1箇所	20	
		南木曾		394ほか	1箇所	20	
		南蘭（南蘭）		652ほか	1箇所	10	
		南蘭（大沢）		660ほか	1箇所	10	
		南蘭（大迷沢）		671ほか	1箇所	10	
		南蘭（男たる）		692ほか	1箇所	10	
		小川殿（野尻向）		1060ほか	1箇所	10	
		小川殿（川戸沢）		1081ほか	1箇所	10	
		阿寺タツガヒゲ（阿寺）		1203ほか	1箇所	20	
	柿其樽ヶ沢（樽ヶ沢）		1213ほか	1箇所	20		
	殿灰沢（殿）		1024ほか	1箇所	10		
	浦川上山（浦川）		1342ほか	1箇所	10		
	越百川		1347ほか	1箇所	10		
	夕森田立（田立）		2135ほか	1箇所	20		
	計			53箇所	1,210		

(単位：m)

基幹・ その他別	開設・ 改良別	路線名	林班・箇所			延長	備考	
その他	開設	中沢	木曽	705~708	1箇所	1,750		
		赤ゾレ		2926~2930	1箇所	2,000		
		下柿沢中腹(上)		140・141	1箇所	440		
		黒石支線・芦島支線		301~305	1箇所	2,500		
		奈良の平		1017・1018	1箇所	2,000		
		奥峰沢		1217~1219	1箇所	1,700		
		土浦		2732・2736・2737	1箇所	1,000		
		クロブチ		2125・2126	1箇所	800		
		西山		南木曽	8~11	1箇所		1,200
		中ノ沢			602~605	1箇所		1,000
		鍋割沢支線	618~619		1箇所	1,000		
計					11箇所	15,390		
その他	改良	髭沢	木曽	524ほか	2箇所	40		
		髭沢支線		524	1箇所	20		
		唐沢		830ほか	1箇所	20		
		小幸沢		760ほか	1箇所	20		
		中沢		707ほか	1箇所	20		
		黒石		665ほか	1箇所	30		
		赤沢(小川入)		146ほか	1箇所	20		
		下柿沢		131ほか	1箇所	20		
		ベロ沢		179ほか	1箇所	20		
		赤ゾレ		224ほか	1箇所	20		
		中の沢		217ほか	1箇所	20		
		肥沢		12ほか	1箇所	20		
		芦島		316ほか	1箇所	20		
		芦島支線		310ほか	1箇所	20		
		黒石支線		672ほか	1箇所	20		
		池の沢		1163ほか	1箇所	20		
		尾頭沢		1154ほか	1箇所	20		
		奈良の平		1021ほか	1箇所	20		
		ウグイ川支線		2224ほか	1箇所	20		
		土浦支線		2738ほか	1箇所	30		
		下黒沢		2323ほか	1箇所	20		
		助六		2181ほか	1箇所	20		
		土浦		2738ほか	1箇所	20		
		クロブチ		2114ほか	1箇所	20		
		御岳滝越連絡		2322ほか	1箇所	20		
		赤棚		2279ほか	1箇所	10		
		上黒沢		2800ほか	1箇所	20		
		崩沢		2105ほか	1箇所	20		
		水無		2585ほか	1箇所	10		
		一ノ瀬		2795ほか	2箇所	20		

(単位：m)

基幹・ その他別	開設・ 改良別	路線名	林班・箇所		延長	備考
		本谷	2709ほか	1箇所	20	
		唐谷	2715ほか	1箇所	20	
		西股	184ほか	1箇所	20	
		マキガ沢	南木曾 13ほか	1箇所	10	
		忠兵衛沢	21ほか	1箇所	10	
		北沢支線	30ほか	1箇所	10	
		ナメリ沢	48ほか	1箇所	10	
		柿其本谷	49ほか	1箇所	10	
		ワラビ沢	77ほか	1箇所	10	
		ワラビ沢支線	79ほか	1箇所	10	
		新山沢	81ほか	1箇所	10	
		タルガ沢	102ほか	1箇所	10	
		小吹沢	116ほか	1箇所	10	
		丸山沢	303ほか	1箇所	10	
		小タル沢	319ほか	1箇所	10	
		白口沢	346ほか	1箇所	10	
		赤ナギ沢	363ほか	1箇所	10	
		南沢	404ほか	1箇所	10	
		南沢第2	402ほか	1箇所	10	
		額付本谷	526ほか	1箇所	10	
		床浪	564ほか	1箇所	10	
		富貴畑	589ほか	1箇所	10	
		中ノ沢	609ほか	1箇所	10	
		鍋割沢	616ほか	1箇所	10	
		鍋割沢支線	617ほか	1箇所	10	
		向ヶ原	627ほか	1箇所	10	
		南沢本谷	647ほか	1箇所	10	
		クマ沢	636ほか	1箇所	10	
		ジャヌケ沢	642ほか	1箇所	10	
		賤母本谷	704ほか	1箇所	10	
		野尻向	1075ほか	1箇所	10	
		北沢	1133ほか	1箇所	10	
		樽ヶ沢付知又	1204ほか	1箇所	10	
		西山	1231ほか	1箇所	10	
		薬師	1006ほか	1箇所	10	
		二の沢	1019ほか	1箇所	10	
		木賊沢	1052ほか	1箇所	10	
		穴ヶ沢	1309ほか	1箇所	10	
		福べ沢	1313ほか	1箇所	10	
		今朝沢	1398ほか	1箇所	10	
		塚野	2103ほか	1箇所	10	
		飯盛	2115ほか	1箇所	10	
		長谷川	2140ほか	1箇所	10	
		計		75箇所	1,080	

(単位：m)

基幹・ その他別	開設・ 改良別	路線名	林班・箇所	延長	備考
合 計	開 設		12 箇所	16,890	(木曾) 8箇所 12,190m
					(南木曾) 4箇所 4,700m
	改 良		128 箇所	2,290	(木曾) 72箇所 1,660m
(南木曾) 56箇所 630m					

(注) 災害復旧等緊急を要するについては、指定箇所以外においても実行できる。

4 治山に関する事項

(単位:保全施設 箇所、保安林の整備 ha)

位 置	区 分	工 種	計 画 量
木曾 床並沢・押出沢・池ノ沢・塩沢・正沢川・八沢川・小樽沢・ 黒木ヶ沢・倉本湯川・濁川・白川・鮫川・板橋沢・棧橋沢 南木曾 今朝沢・樽ヶ沢・阿寺川上流・長通川・小吹沢・岩倉沢・ 柿其川下流・額付・坪川・長谷川	保全施設	溪間工	24 (木 曾14) (南木曾10)
木曾 床並沢・押出沢・池ノ沢・正沢川・小樽沢・黒木ヶ沢・倉本湯川・ 樽ヶ沢・白川・鮫川・棧橋沢・川戸沢・灰沢 南木曾 阿寺川上流・長通川・丸山沢・上山沢・小吹沢・岩倉沢・ 柿其川下流・額付・坪川・長谷川	保全施設	山腹工	23 (木 曾13) (南木曾10)
	保全施設	その他	0
木曾谷森林計画区管内の保安林区域内	保安林 の整備	保安林 改良	1,227.70 (木 曾 536.01) (南木曾 691.69)
合 計	保全施設	溪間工	24
		山腹工	23
		その他	0
	保安林 の整備	保安林 改良	1,227.70

(注) 1 位置は、単位流域を表す。

2 保全施設の計画量(箇所)は、単位流域の数を表す。

3 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できる。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

(単位：ha)

区 分	名 称	面 積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
森林生態系 保護地域	中央アルプス 木曾駒ヶ岳	4,140.20		日本海型気候から太平洋型気候への推移体である本州中央部に位置し、標高が1,200m～2,900mの範囲にあることから、山地帯から高山帯まで、中央アルプスにおける原生的で多様な天然林を有している。自然環境の維持、動物の保護、遺伝資源の保全、新しい時代における森林に関する技術の発展、学術研究等に資するため、この原生的な森林の生態系を保護する。	
	保存地区	1,812.61			
	木曾	(729.36)	358-Ⅱに・ほ・ハ 359-Ⅰろ・は・イ・ロ 359-Ⅱろ・イ		
	南木曾	(1,083.25)	1412は・に 1418ろ・に・ロ・ハ		
	保全利用地区	2,327.59			
	木曾	(874.87)	358-Ⅱい・ろ・は・イ・ロ 359-Ⅰい 359-Ⅱい		
	南木曾	(1,452.72)	1411ろ・に 1412い・ろ・イ・ロ 1418い・は・へ・イ		
計	1箇所	4,140.20			

区 分	名 称	面積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
生 物 群 集 保 護 林	南 木 曾 岳 南木曾	672.87	424~435 513ろ 514い・は 515 516い・ろ・へ 517い・は・ほ 518 519い 520い 521 522い・は 523 524い	南木曾岳山頂周辺には木曾ヒノキ、コウヤマキ、クロベ等の天然林が生育し、その林床にキョウマルシャクナゲ等が生育するなど、深層風化花崗岩からなる急峻な山岳地系とあいまって木曾谷南部の典型的な生物群集を有する森林の保護・管理を図る。	
	御 岳 木曾 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> 木曾谷 : 1,159.29 宮・庄川 : 394.76 飛騨川 : 1,567.56 計 : 3,121.61 </div>	1,159.29	832イ・ロ 863イ~ヤ 2330イ・ロ 2453イ・チ 2688イ 2697イ 2760イ	御岳山の山頂に近い火口カルデラ、火口湖、噴気口など数多くの特徴を持った地形、地質とこれらの地形に起因する植生、希少種の生育地、亜高山帯から高山帯に分布する地域固有の典型的な垂直森林帯等により構成される森林生態系の保護・管理を図る。	
	賤母（新設） 保全利用区域 南木曾 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> 木曾谷 : 30.29 木曾川 : 220.73 計 : 251.02 </div>	30.29 30.29 (30.29)	702い 707ろ	長野県の南端、木曾川の西岸の標高300m~500mの範囲に位置し、ヒノキ、サワラを主体とする林分に照葉樹が混在し、急峻な斜面に500種以上の植物が繁茂している。太平洋側の温帯林と暖帯林の移行層として、木曾谷の多くの森林と異なる特異な植生を形成していることから、これらを保護する。	
計	4箇所	12,254.64			

区 分	名 称	面 積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保護林	皆沢アカマツ 等 遺 伝 資 源	9.26	木曾 588い・ろ・に~へ	形質の良いアカマツ、サワラ、ウラジロモミ等から構成される天然林の保護・管理を図る。	
	寝覚の床サワラ 遺 伝 資 源	57.25	木曾 21い・ろ 22い・ろ	サワラ、木曾ヒノキ、コメツガ等から構成される天然林の保護・管理を図る。	
	瀬戸川 ヒノキ等	2.24	木曾 2025は	阿寺山系の木曾ヒノキを主体とし、コウヤマキ、サワラ、広葉樹等から構成される原生林に近い天然林であり、学術的に価値が高いことから、この個体群の保護・管理を図る。	
	台ヶ峰サワラ	7.20	木曾 261ろ・ち・リ	サワラの占有率が高く、木曾谷でも特に優れた典型的なサワラ天然林となっていることからこの個体群の保護・管理を図る。	
	鉢盛山 コメツガ等 遺 伝 資 源	75.07	木曾 1133ち 1136ほ	鉢盛山近辺のコメツガ、トウヒ、ダケカンバ等から構成される天然林の保護・管理を図る。	
	油木沢ヒノキ	48.80	木曾 866い 867い 872い 873い	木曾ヒノキ、サワラ、ミズナラ、カンバ等から構成される針広混交林となっている。人為が加わって生林下典型的な木曾ヒノキ個体群の保護・管理を図る。	
	新高コメツガ 等 遺 伝 資 源	51.13	木曾 818い	コメツガ、シラビソ、オオシラビソ、の成熟相を呈し、チョウセンゴヨウ、クロベ等の混成する天然林の保護・管理を図る。	
	計	7箇所	250.95		

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし

6 樹木採取区の名称、所在地及び面積

該当なし

7 レクリエーションの森の名称及び区域

(単位:ha)

種類	名称	面積	位置(林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
自然休養林	木曾御岳 〔野外スポーツ〕	831.92 248.74	内訳は以下〔ゾーン区分〕のとおり	御岳山の南斜面の中腹部に所在し、春から秋にかけて散策、登山等の自然探勝、冬はスキーなど四季を通じた保健休養資源に恵まれ、野外スポーツの場として利用がされている。	天然 生林	スキー場(王滝村) 宿泊施設(王滝村) 歩道(王滝村) 駐車場(王滝村)			
			木曾						林地 以外
			876は・に・877は・879は 880ろ・2444は 2446い~ほ・2447い~た 2448い~か 2449い・ろ・ほ・と~り 2453ろ~へ 2446イ・2447イ~チ 2448イ~へ・2449ニ・ホ 2453ハ・ホ~ト						
	〔風景〕	461.16	木曾		育成 複層林	天然 生林	歩道(国・王滝村)		
			2435い・2439ち 2441ろ・は・2449は 2426い・2427い 2428い・ろ・2429い 2430い・ろ・2435ろ 2436い・2437い 2438い・2439い 2440い・2441い 2444ろ・2445い 2449に 2426イ・2428イ 2429イ・2430イ・ロ						
			2426い・2427い						
			2428い・ろ・2429い						
			2430い・ろ・2435ろ						
			2436い・2437い						
			2438い・2439い						
2440い・2441い 2444ろ・2445い 2449に									
〔風致探勝〕	122.02	木曾	天然 生林	園地(王滝村) 宿泊施設(王滝村) 歩道(王滝村)					
		2437ろ・2438ろ・は 2445ろ・2453い 2438イ・2445イ 2453ロ・ニ・リ・ヌ							
		2437ろ・2438ろ・は 2445ろ・2453い 2438イ・2445イ 2453ロ・ニ・リ・ヌ							

種類	名称	面積	位置(林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	赤沢 (自然観察教育)	760.57	内訳は以下〔ゾーン区分〕 のとおり	日本三大美林の木曽ヒノキの存在で「木曽の赤沢」として全国的に有名であり、森林浴の発祥の地としても知られており、2006年には森林セラピー基地として認定されている。 大部分が木曽ヒノキ天然生林であり、学術的にも貴重ある林内には遊歩道が整備されており、学術研究、散策などに海外からの利用者も増加している。	天然生林	園地(国・上松町)		
		349.59	木曽 80い・81い・ろ・82い・83い 84い・86い・87い・89い 90い・91い・92い・は・97い 98い・99い・100・119い 102い・ろ・121い					
	〔森林スポーツ〕	43.49	木曽 72ろ・73い・ろ・79い~は 80ろ・82ろ・90は・91ろ 70イ・72イ・73イ・ロ 79イ~ニ		育成 複層林	園地(国・上松町) 宿泊施設(上松町) 駐車場(国) 森林鉄道(上松町) 管理施設(国・上松町) 食堂・売店(上松町)		
			〔風景〕		273.82	木曽 81は・83ろ・に・85ろ・に 85ろ・は・ほ・86ろ・に・へ 87ろ・88い・89ろ・に・92ろ 93ろ~に2・94い 95ろ・ほ・へ・95ろ~ほ 81に・84は・ほ・85い・に 86は・ほ・と・87は 88ろ・は・89は・ほ・90ろ 92い・93い・ほ 95い・は・に・96い 97ろ~に・98ろ・は		
〔風致探勝〕	93.67	木曽 53に・54ほ・55へ・61は・に 62ろ・に・65は・66ろ・67は 68は・69ろ・70ろ・122ろ 131に・ほ・132ろ・133ろ 134は・135へ・ち~ぬ 137ろ・は・138ろ 144に・へ・145と・り・る 146る・208ぬ・209に・ほ 210ほ 53ほ・54に・へ・55と・り 143に・145ち・ぬ・わ 208い・り・る 53イ・62イ・ロ・66イ・68イ 208イ・209イ~ハ	育成 複層林	園地(国・上松町) 歩道(国・上松町) 車道(国・上松町)				
面積計	2箇所	1,592.49						

種 類	名 称	面 積	位 置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備 考
森 林 スポーツ林	滝 越	150.32	木曾 2316い・イ 2317い・イ 2319ろ・は 2320ろ・は・ロ 2342ニ・2343イ 2501ろ・に 2552い～は 2555い～は 2501い・は・ほ	滝越地区の森林と溪流とが織りなす自然景観に恵まれ、自然湖でのカヌーやキャンプ等の森林スポーツに適した森林である。	育 成 複層林	野営場(王滝村) 乗馬トレッキング(王滝村)		
			天 然 生 林 林 地 以 外					
	開 田	128.72	801い・イ 802い～は 803い・は・に 807わ～そ・ね・ら・や 808い～ほ・と～か・ た・つ～な 809い～と 810ろ・へ 801ろ・803ろ 808へ・よ・れ・そ 810ち・り 803イ・807イ 808イ・809イ 810ニ	御岳山の東方に位置した高原地帯で自然景観に恵まれたなだらかな地形を有した、森林の中での快適なスポーツ活動に適した地域である。H6年に「木曾御岳山麓森林空間総合利用整備事業」(H.G.P)に指定され、当該地と隣接する開田野外スポーツ地域、開田風致探勝林は一体的に取り扱われている。	育 成 複層林			
			天 然 生 林 林 地 以 外					
面 積 計	2箇所	279.04						

種 類	名 称	面 積	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
野 外 ス ポ ー ツ	藪 原	83.90	木曾 1217い~と 1218い~に・ち・る	民有林部分と一体となったスキー場をS48年に設定したもの。木曾谷北部に所在し、緩斜面であるなど、初級者から上級者までの様々なコース設置がされている。また、積雪量が多く雪質が良いなど利用者に人気がある。冬季を中心とした野外スポーツの場として適している。	育 成 複 層 林	野営場(王滝村) 乗馬トレッキング(王滝村)		
			1217イ 1218イ・ロ		林 地 以 外			
	開 田	307.67	木曾 810は~ほ・と・ぬ 811い~る 814ろ~ほ・と~わ	御岳山の東方に位置した高原地帯で自然景観に恵まれたなだらかな地形を有した、森林の中での快適なスポーツ活動に適した地域である。H6年に「木曾御岳山麓森林空間総合利用整備事業」(H.G.P)に指定され、当該地と隣接する開田森林スポーツ林、開田風致探勝林は一体的に取り扱われている。	育 成 複 層 林			
	806い・810い・る 812い~は 813い~に		天 然 生 林					
	810イ~ハ 811イ~ホ・812イ 813イ・814イ~ホ		林 地 以 外					
野 外 ス ポ ー ツ	三 岳	282.12	木曾 849い・850ぬ 854ろ・に~と・か 857ろ~ほ・ち 858ろ・は・ほ~と	御岳山の東斜面中腹に位置するS57年に設定されたスキー場で、ツガを主体とした天然林が主であり、一部カラマツ人工林が含まれているスキーコースの頂上付近からは御岳山や乗鞍、穂高等の眺望に優れ、標高差550mという壮大なゲレンデである。	育 成 複 層 林	スキー場(木曾町) 歩道(木曾町) 園地(国・木曾町)		
			843・805つ・853り 854い・は・ぬ~わ・よ 856い~ち 857い・へ・と・り・る~よ 858い・に・り・863ろ		天 然 生 林			
			843イ・ロ 849イ~ニ・850イ 853ニ・854イ~ニ 856イ~ホ・875イ~ル		林 地 以 外			
面 積 計	3箇所	673.69						

種類	名称	面積	位置(林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風致探勝林	瀬戸川	51.36	木曾 2025へ・2026・ 2028ほ・ぬ・る 2029ろ・と・2030に 2033は・ほ・2034と 2040ろ・2055は 2025と・り・2026は・に 2027ろ・2028へ〜り 2029へ・2030い・ろ 2031は・2032に 2033に・と〜り 2034に・へ・2037ろ 2038に・2039に・ほ 2040に・ほ・2041に 2044に・ほ・2045に 2056へ	王滝川支流の瀬戸川の支流である東俣沢に位置し、旧神宮備林として保存されてきた森林である。王滝村と上松町を結ぶ分渡峠に至る沢沿いの歩道周辺については、木曾ヒノキの大径材を主体とした美林と東俣沢の溪流がおりなす、美しい自然景観を呈しておりハイキング等に利用されている。	育成 複層林 天然 生林			
	開田	103.86	木曾 814へ・か・よ・815い〜に 816い・ろ・826い〜は 827い・は 827二 815イ	御岳山の東方に位置した高原地帯で自然景観に恵まれた地域で、スキー場及び民間宿泊施設の背景林として、森林内での野外散策に適した地域である。H6年に「木曾御岳山麓森林空間総合利用整備事業」(H.G.P)に指定され、当該地と隣接する開田森林スポーツ林、開田野外スポーツ地域は一体的に取り扱われている。	育成 複層林 天然 生林 林地 以外			
	城山	77.90	木曾 724ろ・725ろ〜ほ 726い・に〜り 722い・723い・724い 725い・726ろ・は 722イ・724イ・725イ	木曾ヒノキ、サワラを主とする天然林で、木曾町福島背景林となっている。近接民有地には代官屋敷跡、郷土館等があり、ここから国有林を結んでいる遊歩道を利用して一帯的な利用がされている。国有林内には城跡や権現滝などがあり地元住民に親しまれ、散策等に利用されている。	育成 複層林 天然 生林 林地 以外	車道(木曾町) 歩道(木曾町) 園地(木曾町) 植物園(国)		

種 類	名 称	面積	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
風致探勝林	阿 寺	239.59	南木曾 1069ろ・は・1071ほ 1073と〜り 1083へ・ち・か〜れ 1084ろ・1085ち・ぬ 1086ほ・1090と・1091い 1092に・ほ・1093は・と 1096い・1097ろ・1101は 1102ほ・ち・1204は 1205ほ・1206ほ・1207と 1208ほ・1232は 123い・ろ・1234ろ 1235ほ	阿寺溪谷の周辺林分と溪谷の入り口にあたる飯盛山一帯を区域とし、入口付近には木曾ヒノキ、サワラ、コウヤマキ、ヒメコマツ、コメツガ等の天然林であり、阿寺川沿いの道路沿線は高齢級のヒノキ人工林で溪流と一体となった景観美をなしている。溪谷の上部には、野営場、遊歩道等	育 成 複層林	野営場(大桑村) 歩道(大桑村) 駐車場(大桑村) 施設敷(大桑村)			
			1069い・1070い・1071ろ 1085り・1205へ・1206へ 1208に・1238へ・1239ろ 1240へ・と・1242い 1243い・ろ・1244い 1245い		天 然 生 林				
			1073イ・1102イ 1204イ・ハ		天 然 生 林				
大 平 峠	60.48	南木曾 595ろ・に・ほ	県道飯田南木曾線がほぼ中央に位置し、民有地にある県指定「大平県民の森」に隣接した森林である。林内は歩道、園地等の整備が進み、民有地と一体になった利用がされている。	育 成 複層林	歩道(長野県) 東屋(長野県)				
		594は・595い・は・へ 596い		天 然 生 林					
		595イ〜ニ		林 地 以 外					
田 立 の 滝	91.72	南木曾 2116-Ⅱろ〜へ・ち・り 2126-Ⅱい・と〜り	阿寺山地の南端にあり、大小10個からなる滝とその周辺の自然景観に優れた森林地帯であり、散策・ハイキング等の利用者が多い。レク森上流部には、高層湿原もあり、この周辺は天然公園と呼ばれている。下部の民有地は、キャンプ場等森林レクリエーション施設が整備され、ここを拠点に利用が進んでいる。	育 成 複層林	車道(南木曾町) 歩道(南木曾町) 園地(南木曾町)				
		2116-Ⅱい・と・ぬ 2117い・ろ・2118ろ 2125ろ・2126-Ⅰい・ろ 2126-Ⅱろ〜ほ		天 然 生 林					
		2116-Ⅱイ 2126-Ⅰイ		林 地 以 外					
面積計	6箇所	624.91							

(参考) レクリエーションの森以外の森林利用タイプの施業方法

施業 方法等	位置 (林小班)	面積
育 成 複層林	木曾 801は~ほ・803ほ・へ・804い~は・805ろ~へ 807い~は・ほ~と・り~る・つ・な・む・う・ま~こ 814い・816は~わ・825ろ~に・828い・は・ち・り 829ほ・839ほ・843ろ~に・へ・と・ぬ・る	
天然生林	木曾 805い・806ち・は・807に・ち・の・お・く・817い・ろ 825い・828ろ・に・ほ・と・ぬ・る・わ・839へ・と 843い・ち・り・849ろ・854ち・り・857り・858へ	
林地以外	木曾 804イ・816イ・825イ・843ハ・858イ・ロ	

8 公益的機能維持増進協定の名称及び区域等
該当なし

9 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

(単位:ha)

種類	名称	設定年	面積	位置(林小班)	備考
施業指標林	ポドゾル地帯におけるヒノキ天然林更新	S59年度	2.76	木曾 2201ろ	天然林施業体系の確立
試験地	三浦実験林	S41年度	418.76	木曾 2626~2637・2639~2641	ポドゾル地帯におけるヒノキ天然林の更新施業体系の確立
	上松ヒノキ天然林の漸伐施業試験	S47年度	7.59	木曾 157い1~い3	漸伐施業におけるポドゾル地帯の天然生稚幼樹の発芽試験
	赤沢ヒノキ施業試験	S58年度	11.84	木曾 100は1~は3	後継ヒノキ稚樹の育成
	助六実験林	H元年度	89.18	木曾 2156い・に・2157い・へ 2179い~は	ポドゾル地帯におけるヒノキ天然林の更新施業体系の確立
	カンパ天然更新試験	H4年度	1.45	木曾 2670に	カンパ天然更新試験
	カラマツ産地試験新高試験	S33年度	2.12	木曾 804ろ	(森林総研) 異郷土樹種の導入
	成長予測の固定標準地	S25年度	0.32	木曾 2019は	(森林総研) 林分成長推定予測
	成長予測の固定標準地	S25年度	5.00	木曾 101ろ	(森林総研) 林分成長推定予測
	王滝ヒノキA種収穫試験	S29年度	0.69	木曾 2302は	(森林総研) ヒノキ人工林の構成
	蘭ヒノキA種収穫試験	S29年度	0.83	木曾 611ろ	(森林総研) ヒノキ人工林の構成
	赤沢ヒノキ人工林収穫試験	S38年度	1.20	木曾 78わ	(森林総研) ヒノキ人工林の構成と成長

(単位：ha)

種 類	名 称	設定年	面 積	位 置 (林小班)	備 考
次代検定林	次代関長2号一般	S39年度	0.84	木曽 95へ	ヒノキ
	関長16号一般	S49年度	2.03	南木曽 624に	ヒノキ
	関長18号一般	S49年度	1.23	木曽 801は・に・ほ	カラマツ
	関長20号一般	S50年度	1.32	南木曽 591は・と・る	ヒノキ
	関長40号一般	H元年度	0.26	南木曽 624に	ヒノキ
	関長47号一般	H10年度	1.72	木曽 197ほ	ヒノキ
	関長36号一般	H17年度	0.64	南木曽 1232る	スギ
	関長49号一般	H22年度	0.31	南木曽 104へ	ヒノキ
	関長50号一般	H22年度	0.37	南木曽 104ほ	スギ
試植検定林	試植関長ソ号	S44年度	0.40	木曽 2392へ	ヒノキ
遺伝子検定林	長遣6号	S44年度	3.25	木曽 2516ぬ	ヒノキ
	長遣11号	S44年度	2.45	木曽 2392ほ	
精英樹保護林	上松ヒノキ1号	S32年度	0.10	木曽 74ろ	
	上松ヒノキ2号	S32年度	0.10	木曽 136ほ	
	上松ヒノキ3号	S32年度	0.10	木曽 40へ	
	上松ヒノキ4号	S32年度	0.10	木曽 140は	
	上松ヒノキ5号	S32年度	0.10	木曽 40ほ	
	上松ヒノキ6号	S32年度	0.10	木曽 306ろ	
	上松ヒノキ7号	S32年度	0.10	木曽 302に	
	上松ヒノキ9号	S32年度	0.10	木曽 312と	
	上松ヒノキ10号	S32年度	0.31	木曽 316ろ	
	福島アカマツ101号	S32年度	0.10	木曽 585へ	
	福島アカマツ103号・108号	S32年度	0.25	木曽 585ほ	
	福島アカマツ104号・105号	S32年度	0.17	木曽 585に	
	福島アカマツ106号	S32年度	0.09	木曽 841と	
	福島アカマツ107号	S32年度	0.09	木曽 841ぬ	
	福島カラマツ101号・102号	S32年度	0.20	木曽 803ほ	
	福島カラマツ103号	S32年度	0.10	木曽 803へ	

(単位：ha)

種 類	名 称	設定年	面 積	位 置 (林小班)	備 考
精英樹保護林	王滝ヒノキ101号	S33年度	0.10	木曽 2034に	
	王滝ヒノキ102号	S33年度	0.17	木曽 2033に	
	王滝ヒノキ103号	S33年度	0.30	木曽 2032は	
	王滝サワラ101号	S33年度	0.10	木曽 2039に	
	王滝サワラ101号	S33年度	0.10	木曽 2019に	
	野尻ヒノキ1号	S32年度	0.10	南木曽 1037り	
	野尻ヒノキ3号	S32年度	0.10	南木曽 1086ろ	
	野尻ヒノキ5号	S32年度	0.10	南木曽 1085ろ	
	野尻ヒノキ6号	S32年度	0.10	南木曽 1085は	
	野尻ヒノキ7号	S32年度	0.10	南木曽 1085に	
	妻籠ヒノキ2号	S34年度	0.07	南木曽 634は	
	妻籠ヒノキ3号	S34年度	0.10	南木曽 612ろ	
	特別母樹林	特45-2	S45年度	9.84	木曽 866い
S45年度			16.45	木曽 867い	ヒノキ
S45年度			10.11	木曽 872い	ヒノキ
S45年度			11.89	木曽 873い	ヒノキ
展示林	小川入ヒノキ	S52年度	1.00	木曽 2930へ・ち	
	人工林ヒノキ優良林分	S56年度	0.20	南木曽 1083へ	
	人工林ヒノキ高齢級優良林分	H4年度	0.84	南木曽 1253は	
森林施業モデル林	育成複層林施業	H10年度	12.80	南木曽 9い	水源涵養タイプ
	育成複層林施業	H10年度	7.33	南木曽 591に外	水源涵養タイプ
	育成複層林施業	H10年度	3.74	南木曽 393い	水源涵養タイプ
	育成複層林施業	H11年度	2.84	木曽 56ほ	水源涵養タイプ
	育成複層林施業	H11年度	5.42	木曽 1079は	水源涵養タイプ
	育成複層林施業	H11年度	9.46	南木曽 1207に	水源涵養タイプ
	育成複層林施業(荒廃地の復旧)	H11年度	19.50	木曽 348イ外	水源涵養タイプ

(2) フィールドの提供

ア ふれあいの森

(単位：ha)

名 称	面積	対象地 (林小班)	設定の目的等
大樹の森・赤沢 (平成29年度設定)	3.28	木曾 78は	協 定 相 手 方：NPO法人地球緑化センター 協 定 期 間：令和8年度末まで (令和3年度末更新) 目 的：森林整備作業、森林環境教育等に取り 組むNPO・ボランティア団体等の支援 及び活動拠点として整備する。

イ 木の文化を支える森

(単位：ha)

名 称	面積	対象地 (林小班)	設定の目的等
ひわだ 檜皮の森 (平成14年度設定)	71.36	南木曾 702ろ・703い 706い・707い	協 定 相 手 方：公益社団法人 全国社寺等屋根工事業 術保存会 協 定 期 間：令和8年度末まで (令和3年度末更新) 目 的：歴史的建造物の屋根葺き材料としての 檜皮を提供するための森林整備・保全 活動を行う。
南木曾伝統工芸の森 (平成18年度設定)	3.16	南木曾 609い	協 定 相 手 方：南木曾伝統工芸の森育成協議会 協 定 期 間：令和8年度末まで (令和3年度末更新) 目 的：南木曾町の伝統芸能品のロクロ細工等 に充当する広葉樹を育成するための森 林整備・保護活動を行う。

ウ 多様な活動の森

(単位：ha)

名 称	面積	対象地 (林小班)	設定の目的等
郷土の森 (平成29年度設定)	80.81	木曾 1030い・ろ 1031い	協 定 相 手 方：木祖村 協 定 期 間：令和8年度末まで (令和3年度末更新) 目 的：遊歩道等の保全、整備活動、体験林業、 自然観察等の森林保全活動を行う。
瀬戸川千年の森 (平成29年度設定)	630.76	木曾 2025へ・と・り 2026~2046 2926・2927	協 定 相 手 方：王滝村 協 定 期 間：令和8年度末まで (令和3年度末更新) 目 的：遊歩道等の保全、整備活動、体験林業、 自然観察等の森林保全活動を行う。

(3) 森林共同施業団地

(単位：ha)

(木曾森林管理署)

名 称	対象地 (林班)		面 積	協定の概要
上 松 町 団 地	民	1~63	5,267	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	1~225・238~256 301~360	10,822	
合 計			16,089	
上 松 町 団 地	民	1~175 1001~1043 3001~3157	21,937	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	257~273・601~625 630~673・704~715 718~760・833~844 846~892	7,661	
合 計			29,598	
木 曾 町 開 田 団 地	民	2001~2110	8,302	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	501~586 801~832	5,274	
合 計			13,576	
木 祖 村 団 地	民	1~91	4,974	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	1001~1074 1077~1214 1217~1221	7,893	
合 計			12,867	
王 滝 村 団 地	民	1~175	3,865	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	2001~2293 2301~2460 2501~2590 2592~2654 2656~2727 2729~2788 2790~2823 2926~2937	26,009	
合 計			29,874	

(注) 対象地及び面積 () 書きは官行造林地で外書き

(単位：ha)

(南木曾支署)

名 称	対象地 (林班)		面 積	協定の概要
南 木 曾 町 団 地	民	1~122	6,037	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	1~119・301~464 501~693・702~709 2101~2147 (2~7)	14,197 (111)	
合 計			20,234 (111)	
大 桑 村 団 地	民	1~66	4,891	路網の整備・施業の連携、中間土場の整備、民国連携した林産物の安定供給システム等。
	国	1001~1247 1249~1256 1301~1443	17,586	
合 計			22,477	

(注) 対象地及び面積 () 書きは官行造林地で外書き

その他附属資料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積 1

② 保安林、自然公園等の面積 2

(2) 機能類型別の国有林野の現況 3

(3) 林道等の現況 4

(4) 収穫予想表 4

(5) 地元施設等の現況 4

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

(単位:ha)

担当区	関係市町村	要存置林野		不要存置 林野面積	官行造林地 面積	
		面積	関係林班			
木曾森 林管理署	南小川	上松町	2,703.12	53~145		
	北小川	上松町	2,395.21	146~225		
	駒ヶ岳	上松町	5,723.19	1~52,238~256,301~360	0.31	
	木曾福島	木曾町	4,794.97	257~265,601~625,630~673, 704~715,718~760		
	三岳	木曾町	2,866.14	266~273,833~844,846~892		
	開田	木曾町	5,273.51	501~586,801~832		
	藪原	木祖村	5,084.45	1096~1214,1221	0.21	
	笹川	木祖村	2,808.33	1001~1074,1077~1095,1217~1220		
	瀬戸川	王滝村	5,951.04	2001~2081,2364~2451,2453~2460, 2832イ,ハ,ハ〜チ,ヌ,2926~2937		
	南滝越	王滝村	5,437.53	2264~2283,2501~2590,2592~2654, 2823ホ		
	氷ヶ瀬	王滝村	6,053.33	2082~2263,2284~2293,2301~2318		
	北滝越	王滝村	8,567.39	2319~2363,2452,2656~2727, 2729~2788,2790~2822,2823ニ,リ		
計		57,658.21		0.52		
南木曾 支署	与川	南木曾町	3,524.00	301~435,404イ	0.03	55.45
	柿其	南木曾町	5,375.72	1~119,436~463,464ロ,2101~2147		
	広瀬	南木曾町	2,509.58	529~624,709ロ		17.06
	蘭	南木曾町	2,779.68	501~528,625~693,702~708, 709イ,ハ〜ホ		38.33
	阿寺	南木曾町	7.76	1247ほ〜ち		
		大桑村	5,353.79	1054~1246,1247い〜に,リ,1249~1256	0.27	
	小計		5,361.55		0.27	
	須原	大桑村	12,231.91	1001~1053,1301~1433	0.33	
計		31,782.44		0.63		
合計		89,440.65		1.15	110.84	

区分	森林管理署別						
	木曽	南木曽支	合計				
保安林	水源かん養保安林	46,330.11	28,128.96	74,459.07			
	土砂流出防備保安林	6,849.39	3,239.27	10,088.66			
	土砂崩壊防備保安林	19.12		19.12			
	飛砂防備保安林						
	防風保安林						
	水害防備保安林						
	潮害防備保安林						
	干害防備保安林	124.89		124.89			
	防雪保安林						
	防霧保安林						
	なだれ防止保安林						
	落石防止保安林						
	防火保安林						
	魚つき保安林						
	航行目標保安林						
	保健保安林	(2,408.72)	30.65	(2,438.83)	30.65		
風致保安林		157.88		157.88			
計	(2,408.72)	53,512.04	(30.11)	31,368.23	(2,438.83)	84,880.27	
保安施設地区							
砂防指定地	(6.31)		(15.48)	0.01	(21.79)	0.01	
国立公園	特別保護地区						
	第一種特別地域						
	第二種特別地域						
	第三種特別地域						
	地種区分未定特別地域						
計							
国定公園	特別保護地区						
	第一種特別地域	(696.13)	0.30	(852.25)	0.05	(1,548.38)	0.35
	第二種特別地域	(964.67)	0.21	(1,603.85)	0.02	(2,568.52)	0.23
	第三種特別地域	(3,167.78)	1.40	(4,936.73)	15.49	(8,104.51)	16.89
	地種区分未定特別地域						
計	(4,828.58)	1.91	(7,392.83)	15.56	(12,221.41)	17.47	
都道府県立自然公園	第一種特別地域	(1,203.51)	3.38			(1,203.51)	3.38
	第二種特別地域	(1,452.27)	35.30			(1,452.27)	35.30
	第三種特別地域						
	地種区分未定特別地域						
計	(2,655.78)	38.68			(2,655.78)	38.68	
原生自然環境保全地域							
自然環境保全地域特別地区							
都道府県自然環境保全地域特別地区			(156.19)		(156.19)		
鳥獣保護区特別保護地区							
都市緑地保全法による緑地保全地区							
都市計画法による風致地区							
林業種苗法による特別母樹林	(48.80)				(48.80)		
史跡名勝天然記念物							
種の保存法による管理地区							
その他の制限林			(621.26)	0.90	(621.26)	0.90	
制限林計	(9,948.19)	53,552.63	(8,215.87)	31,384.70	(18,164.06)	84,937.33	
普通林	国立公園普通地区						
	国定公園普通地区			(435.54)	7.27	(435.54)	7.27
	都道府県立自然公園普通地区	(11,329.72)	298.13			(11,329.72)	298.13
	自然環境保全地域普通地区						
	都道府県自然環境保全地域普通地区						
	鳥獣保護区普通地区	(9,740.04)	220.81	(118.03)	4.39	(9,858.07)	225.20
	種の保存法による監視地区						
	その他の法指定地域(普通林)						
普通林計	(21,069.76)	518.94	(553.57)	11.66	(21,623.33)	530.60	
法指定地域合計	(31,017.95)	54,071.57	(8,769.44)	31,396.36	(39,787.39)	85,467.93	

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位：面積 ha、材積 m³)

森林計画区：068 木曽谷

機能類型 林種	山地災害防止タイプ				快適環境形成タイプ		水源かん養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		合計		
	土砂流出崩壊防備		気象害防備		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	
	面積	材積	面積	材積											面積
人工林	育成単層林	6,096.84	1,590.537			6,096.84	1,590.537	22,960.60	5,368.123	4,846.82	943.352	1,020.09	269.555	34,924.35	8,171.567
	育成複層林	74.74	18.500			74.74	18.500	808.25	198.991	110.91	22.601			993.90	240.092
	小計	6,171.58	1,609.037			6,171.58	1,609.037	23,768.85	5,567.114	4,957.73	965.953	1,020.09	269.555	35,918.25	8,411.659
天然林	育成単層林							3.80	794					3.80	794
	育成複層林	235.26	60.206			235.26	60.206	860.31	172.166	258.96	32.106	7.31	1.251	1,361.84	265,729
	天然生林	15,918.80	4,094.689			15,918.80	4,094.689	10,853.24	3,197.377	14,134.15	3,343.704	2,296.15	695.073	43,202.34	11,330,843
小計	16,154.06	4,154.895			16,154.06	4,154.895	11,717.35	3,370.337	14,393.11	3,375.810	2,303.46	696.324	44,567.98	11,597,366	
無立木地							174.79	819	16.11					190.90	819
竹林															
林地計	22,325.64	5,763.932			22,325.64	5,763.932	35,660.99	8,938.270	19,366.95	4,341,763	3,323.55	965.879	80,677.13	20,009,844	
林地以外	2,414.97				2,414.97		1,694.96		4,234.33			419.26		8,763.52	
合計	24,740.61	5,763.932			24,740.61	5,763.932	37,355.95	8,938.270	23,601.28	4,341,763	3,742.81	965.879	89,440.65	20,009,844	

(3) 林道等の現況

(単位：km)

区分	林道			作業道
	自動車道	軽車道	合計	
延長	966	0	966	1

(4) 収穫予想表

別表のとおり。

(5) 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分		面 積		
		合 計	木 曾	南木曾
分収造林契約に基づく分収林		318.54	273.20	45.34
分収育林契約に基づく分収林		332.94	104.74	228.20
共 用 林 野	普 通	8,785.27	5,763.58	3,021.69
	薪 炭			
	放 牧			
	合 計	8,785.27	5,763.58	3,021.69
貸 地	植 樹 用 地			
	農 耕 用 地			
	鉱 業 用 地	0.99	0.99	
	道 路 用 地	74.81	58.13	16.68
	水 路 用 地	2.89	1.91	0.98
	電 気 事 業 用 地	82.61	74.16	8.45
	温 鉱 泉 用 地			
	学 校 用 地			
	採 草 放 牧 地	63.83	49.99	13.84
	建 物 用 地	1.35	1.10	0.25
	そ の 他 貸 地	202.68	186.91	15.77
合 計	429.16	373.19	55.97	

別表

収穫予想表

スギ	1
ヒノキ	2
カラマツ	6
アカマツ	8
その他針葉樹	9
広葉樹	10

収 穫 予 想 表

適用コード： 003

樹 種：スギ

施業群：指定なし

適用森林計画区：中部山岳（奈川、奈良井、贄川）、木曾谷

齡 級	主 林 木						副 林 木		主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	総収穫量 m3	成長率 %
I													
II													
III	9.7	8.3	1,865	61	8.8	4.1	9	9	70	10.8	4.7	70	13.5
IV	12.8	10.6	1,505	105	10.6	5.3	10	19	115	12.8	5.8	124	10.0
V	15.7	12.8	1,260	158	10.4	6.3	11	30	169	13.0	6.8	188	7.1
VI	18.4	14.6	1,085	210	10.2	7.0	13	43	223	12.4	7.4	253	5.3
VII	20.6	16.3	975	261	8.8	7.5	11	54	272	11.0	7.8	315	3.9
VIII	22.6	17.6	890	305	7.8	7.6	11	65	316	9.8	7.9	370	3.0
IX	24.3	18.8	820	344	7.0	7.6	10	75	354	9.0	7.9	419	2.5
X	25.8	19.8	765	379	5.8	7.6	10	85	389	7.4	7.8	464	1.9
X I	27.0	20.6	720	408	4.6	7.4	8	93	416	6.0	7.6	501	1.4
X II	28.0	21.3	690	431	3.6	7.2	7	100	438	4.8	7.3	531	1.1
X III	29.0	22.0		449	3.0	6.9	6	106	455	4.0	7.0	555	0.9
X IV	30.0	23.0		464	2.2	6.6	5	111	469	3.0	6.7	575	0.6
X V	31.0	23.0		475	1.6	6.3	4	115	479	2.2	6.4	590	0.5
X VI	31.0	23.0		483	1.2	6.0	3	118	486	1.4	6.1	601	0.3
X VII	32.0	24.0		489	1.0	5.8	1	119	490	1.0	5.8	608	0.2
X VIII	32.0	24.0		494	0.6	5.5		119	494	0.6	5.5	613	0.1
X IX	32.0	24.0		497	0.4	5.2		119	497	0.4	5.2	616	0.1
X X	33.0	25.0		499	0.4	5.0		119	499	0.4	5.0	618	0.1
X X I	33.0	25.0		501	0.6	4.8		119	501	0.6	4.8	620	0.1
X X II	33.0	25.0		504		4.6		75	504		4.6	579	
X X III	33.0	25.0		504		4.4		75	504		4.4	579	
X X IV	33.0	25.0		504		4.2		75	504		4.2	579	
X X V	33.0	25.0		504		4.0		75	504		4.0	579	
X X VI	33.0	25.0		504		3.9		75	504		3.9	579	
X X VII	33.0	25.0		504		3.7		75	504		3.7	579	
X X VIII	33.0	25.0		504		3.6		75	504		3.6	579	
X X IX	33.0	25.0		504		3.5		75	504		3.5	579	
X X X	33.0	25.0		504		3.4		75	504		3.4	579	

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 012

樹 種：ヒノキ

施業群：（長伐期、人複）以外

適用森林計画区：中部山岳、木曾谷

齡 級	主 林 木						副 林 木		主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	総収穫量 m3	成長率 %
I													
II				29			5	5					
III	6.6	4.1	2,878	43	3.4	2.9	6	11	49	5.4	3.3	54	10.2
IV	9.2	5.8	2,145	60	4.2	3.0	10	21	70	6.0	3.5	81	8.4
V	11.1	7.3	1,730	81	4.6	3.2	9	30	90	6.2	3.6	111	6.7
VI	12.8	8.5	1,486	104	4.6	3.5	8	38	112	6.2	3.7	142	5.4
VII	14.4	9.6	1,318	127	4.4	3.6	8	46	135	5.8	3.9	173	4.2
VIII	15.8	10.5	1,192	149	4.4	3.7	7	53	156	5.6	3.9	202	3.5
IX	17.0	11.4	1,100	171	4.4	3.8	6	59	177	5.4	3.9	230	3.0
X	18.1	12.3	1,036	193	4.2	3.9	5	64	198	5.2	4.0	257	2.6
X I	19.0	13.0	996	214	4.0	3.9	5	69	219	5.0	4.0	283	2.2
X II	19.9	13.7	960	234	4.0	3.9	5	74	239	4.8	4.0	308	2.0
X III	20.7	14.3	927	254	3.8	3.9	4	78	258	4.6	4.0	332	1.7
X IV	21.5	14.8	896	273	3.6	3.9	4	82	277	4.4	4.0	355	1.6
X V	22.2	15.3	867	291	3.0	3.9	4	86	295	3.8	3.9	377	1.3
X VI	22.9	15.8		306	2.8	3.8	4	90	310	3.4	3.9	396	1.1
X VII	23.6	16.2		320	2.4	3.8	3	93	323	3.0	3.8	413	0.9
X VIII	24.2	16.6		332	2.2	3.7	3	96	335	2.8	3.7	428	0.8
X IX	24.8	17.0		343	2.0	3.6	3	99	346	2.6	3.6	442	0.7
X X	25.4	17.3		353	1.8	3.5	3	102	356	2.2	3.6	455	0.6
X X I	25.9	17.6		362	1.4	3.4	2	104	364	1.8	3.5	466	0.5
X X II	26.4	17.8		369	1.4	3.4	2	106	371	1.8	3.4	475	0.5
X X III	26.9	18.0		376	1.2	3.3	2	108	378	1.4	3.3	484	0.4
X X IV	27.3	18.2		382	1.0	3.2	1	109	383	1.0	3.2	491	0.3
X X V	27.7	18.4		387	0.8	3.1		109	387	0.8	3.1	496	0.2
X X VI	28.1	18.6		391	0.8	3.0		109	391	0.8	3.0	500	0.2
X X VII	28.5	18.8		395	0.8	2.9		109	395	0.8	2.9	504	0.2
X X VIII	28.8	19.0		399	0.4	2.9		109	399	0.4	2.9	508	0.1
X X IX	29.1	19.1		401	0.4	2.8		109	401	0.4	2.8	510	0.1
X X X	29.4	19.2		403		2.7		109	403		2.7	512	0.1

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 013

樹 種：ヒノキ

施業群：長伐期、人複《初回複層伐 未実施》

適用森林計画区：中部山岳、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	総収穫量 m3	成 長 率 %
I													
II													
III				35		2.3			35		2.3	35	
IV	8.1	5.5	3,554	63	5.6	3.2	5	5	68	6.6	3.4	68	14.2
V	10.1	6.9	2,694	90	5.4	3.6	7	12	97	6.8	3.9	102	9.0
VI	11.7	8.0	2,240	118	5.6	3.9	9	21	127	7.4	4.2	139	7.1
VII	13.5	9.2	1,871	146	5.6	4.2	11	32	157	7.8	4.5	178	5.9
VIII	15.2	10.4	1,612	176	6.0	4.4	12	44	188	8.4	4.7	220	5.2
IX	16.7	11.5	1,433	206	6.0	4.6	13	57	219	8.6	4.9	263	4.5
X	18.1	12.4	1,295	236	6.0	4.7	13	70	249	8.6	5.0	306	3.9
X I	19.5	13.4	1,179	266	6.0	4.8	14	84	280	8.8	5.1	350	3.5
X II	20.9	14.3	1,081	296	6.0	4.9	15	99	311	9.0	5.2	395	3.2
X III	22.3	15.2	997	325	5.8	5.0	16	115	341	9.0	5.2	440	2.9
X IV	23.5	16.0	933	353	5.6	5.0	16	131	369	8.8	5.3	484	2.6
X V	24.7	16.8	876	380	5.4	5.1	16	147	396	8.6	5.3	527	2.3
X VI	25.9	17.4	826	405	5.0	5.1	17	164	422	8.4	5.3	569	2.1
X VII	27.0	18.0	784	430	5.0	5.1	16	180	446	8.2	5.3	610	1.9
X VIII	28.1	18.7	745	453	4.6	5.1	16	196	469	7.8	5.2	649	1.8
X IX	29.2	19.2	710	475	4.4	5.0	16	212	491	7.6	5.2	687	1.6
X X	30.2	19.7	681	495	4.4	5.0	16	228	511	7.2	5.2	723	1.5
X X I	31.2	20.3	654	515	3.8	5.0	16	244	531	7.2	5.1	759	1.4
X X II	32.2	20.7	628	534	3.4	4.9	16	259	549	6.8	5.1	793	1.3
X X III	33.1	21.2	607	551	3.0	4.9	15	274	566	6.4	5.0	793	1.2
X X IV	34.0	21.6	587	568	3.0	4.8	15	274	566	6.4	4.9	825	1.1
X X V	34.7	22.0	572	583	2.8	4.7	15	289	583	6.4	4.9	857	1.1
X X VI	35.5	22.4	556	597	3.0	4.7	12	301	595	5.4	4.8	884	0.9
X X VII	36.2	22.8	542	612	2.8	4.6	10	311	607	4.8	4.8	884	0.8
X X VIII	36.9	23.1	529	624	3.0	4.6	10	311	607	4.0	4.7	908	0.7
X X IX	37.5	23.5	519	636	3.0	4.5	5	316	617	4.0	4.6	928	0.7
X X X	38.0	23.9	510	647	2.4	4.5	1	317	625	2.6	4.6	928	0.4
					2.4	4.5	1	317	625	2.4	4.5	941	0.4
					2.4	4.4		317	636	2.4	4.4	953	0.4
					2.2	4.4		317	636	2.2	4.4	953	0.3
					2.2	4.3		317	647	2.2	4.3	964	0.3

収 穫 予 想 表

適用コード： 016

樹 種：ヒノキ

施業群：人複《下層木》

適用森林計画区：中部山岳、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	総収穫量 m3	成 長 率 %
I													
II													
III	4.3	3.5	2,160										
IV	6.0	4.7	1,913	25	3.0	1.3	1	1	26	3.4	1.3	26	10.9
V	7.6	5.9	1,741	40	3.0	1.6	2	3	42	3.6	1.7	43	7.7
VI	9.1	7.0	1,612	55	3.2	1.8	3	6	58	4.2	1.9	61	6.7
VII	10.5	8.0	1,511	71	3.4	2.0	5	11	76	4.8	2.2	82	6.0
VIII	11.8	9.0	1,428	88	3.8	2.2	7	18	95	5.2	2.4	106	5.3
IX	13.0	10.0	1,359	107	4.2	2.4	7	25	114	5.2	2.5	132	4.4
X	14.1	10.9	1,300	128	4.6	2.6	5	30	133	5.4	2.7	158	3.9
X I	15.2	11.7	1,248	151	5.0	2.7	4	34	155	5.6	2.8	185	3.5
X II	16.1	12.5	1,203	176	5.2	2.9	3	37	179	5.6	3.0	213	3.0
X III	17.0	13.3	1,163	202	5.0	3.1	2	39	204	5.4	3.1	241	2.5
X IV	17.8	14.0	1,128	227	4.4	3.2	2	41	229	4.6	3.3	268	1.9
X V	18.6	14.7	1,095	249	3.8	3.3	1	42	250	4.0	3.3	291	1.6
X VI	19.4	15.3	1,066	268	3.0	3.4	1	43	269	3.2	3.4	311	1.2
X VII	20.1	15.9	1,039	283	2.6	3.3	1	44	284	2.8	3.3	327	1.0
X VIII	20.8	16.4	1,014	296		3.3	1	45	297		3.3	341	
X IX													
X X													
X X I													
X X II													
X X III													
X X IV													
X X V													
X X VI													
X X VII													
X X VIII													
X X IX													
X X X													

収 穫 予 想 表

適用コード： 014

樹 種：ヒノキ

施業群：人複《上層木》

適用森林計画区：中部山岳、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	総収穫量 m3	成 長 率 %
I													
II													
III													
IV													
V													
VI													
VII													
VIII													
IX													
X													
X I													
X II													
X III													
X IV													
X V	33.0	17.0		140		1.9			140		1.9	140	
X VI	35.0	17.0		138	-0.4	1.7	14	14	152	2.4	1.9	152	1.7
X VII	36.0	18.0		136	-0.4	1.6	13	27	149	2.2	1.8	163	1.5
X VIII	37.0	19.0		134	-0.4	1.5	12	39	146	2.0	1.6	173	1.4
X IX	37.0	19.0		132	-0.4	1.4	11	50	143	1.8	1.5	182	1.3
X X	39.0	19.0		130	-0.4	1.3	10	60	140	1.6	1.4	190	1.2
X X I	41.0	20.0		128	-0.4	1.2	9	69	137	1.4	1.3	197	1.1
X X II	41.0	21.0		126	-0.4	1.1	9	78	135	1.4	1.2	204	1.1
X X III	42.0	21.0		124	-0.4	1.1	8	86	132	1.2	1.1	210	0.9
X X IV	43.0	22.0		122	-0.4	1.0	8	94	130	1.2	1.1	216	0.9
X X V	44.0	22.0		120	-0.4	1.0	7	101	127	1.0	1.0	221	0.8
X X VI	44.0	22.0		118	-0.4	0.9	7	108	125	1.0	1.0	226	0.8
X X VII	45.0	23.0		116	-0.4	0.9	7	115	123	1.0	0.9	231	0.8
X X VIII	46.0	23.0		114	-0.4	0.8	6	121	120	0.8	0.9	235	0.7
X X IX	46.0	24.0		112	-0.4	0.8	6	127	118	0.8	0.8	239	0.7
X X X	47.0	24.0		110	-0.4	0.7	6	133	116	0.8	0.8	243	0.7

収 穫 予 想 表

適用コード： 023

樹 種：カラマツ

施業群：（長伐期、人複）以外

適用森林計画区：中部山岳（奈川、奈良井、贛川）、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	総収穫量 m3	成長率 %
I													
II	7.0	5.0	1,439										
III	10.1	7.9	1,139	39	5.6	2.6	5	5	44	7.2	2.9	44	14.0
IV	12.8	10.3	942	67	5.8	3.4	8	13	75	7.8	3.8	80	9.6
V	15.0	12.5	800	96	5.8	3.8	10	23	106	8.2	4.2	119	7.4
VI	17.0	14.3	696	125	4.8	4.2	12	35	137	7.2	4.6	160	5.2
VII	18.6	15.7	618	149	4.0	4.3	12	47	161	6.4	4.6	196	4.0
VIII	20.0	17.0	557	169	3.6	4.2	12	59	181	6.0	4.5	228	3.3
IX	21.2	18.1	510	187	2.0	4.2	12	71	199	4.4	4.4	258	2.2
X	22.4	19.1	471	197	2.0	3.9	12	83	209	4.2	4.2	280	2.0
X I	23.3	20.0	440	207	1.4	3.8	11	94	218	3.4	4.0	301	1.6
X II	24.2	20.6	414	214	1.0	3.6	10	104	224	2.2	3.7	318	1.0
X III	24.8	21.2		219	0.8	3.4	6	110	225	1.6	3.5	329	0.7
X IV	25.4	21.7		223	0.4	3.2	4	114	227	1.0	3.2	337	0.4
X V	26.0	22.1		225	0.4	3.0	3	117	228	0.6	3.0	342	0.3
X VI	26.6	22.5		227	0.2	2.8	1	118	228	0.2	2.9	345	0.1
X VII	27.1	23.0		228	0.2	2.7		118	228	0.2	2.7	346	0.1
X VIII	27.4	23.2		229	0.2	2.5		118	229		2.5	347	0.1
X IX	27.6	23.4		230		2.4		118	230		2.4	348	
X X													
X X I													
X X II													
X X III													
X X IV													
X X V													
X X VI													
X X VII													
X X VIII													
X X IX													
X X X													

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 024

樹 種：カラマツ

施業群：長伐期、人複

適用森林計画区：千曲川下流、中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木		主 副 林 木 合 計					
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成 長 量 m3	平 均 成 長 量 m3	総収穫量 m3	成 長 率 %
I													
II	7.0	5.5	1,750	23			3	3					
III	11.4	8.7	1,375	69		4.6	9	12	78		5.2	81	
IV	14.3	11.5	1,110	111	8.4	5.6	14	26	125	11.2	6.3	137	12.6
V	16.9	13.9	920	151	8.0	6.0	17	43	168	11.4	6.7	194	8.6
VI	19.2	16.0	770	184	6.6	6.1	20	63	204	10.6	6.8	247	6.2
VII	21.4	17.8	645	211	5.4	6.0	24	87	235	10.2	6.7	298	5.0
VIII	23.4	19.3	550	235	4.8	5.9	23	110	258	9.4	6.5	345	4.1
IX	25.4	20.5	485	253	3.6	5.6	22	132	275	8.0	6.1	385	3.2
X	27.1	21.7	434	271	3.6	5.4	20	152	291	7.6	5.8	423	2.8
X I	28.8	22.6	397	290	3.8	5.3	17	169	307	7.2	5.6	459	2.5
X II	30.4	23.4	365	306	3.2	5.1	17	186	323	6.6	5.4	492	2.2
X III	31.9	24.1	339	321	3.0	4.9	16	202	337	6.2	5.2	523	1.9
X IV	33.4	24.7	317	336	2.4	4.8	15	217	351	6.0	5.0	553	1.8
X V	34.8	25.2	297	348	2.2	4.6	15	232	363	5.4	4.8	580	1.6
X VI	36.1	25.7	280	359	2.0	4.5	14	246	373	5.0	4.7	605	1.4
X VII	37.4	26.0	266	370	2.0	4.4	12	258	382	4.6	4.5	628	1.2
X VIII	38.6	26.3	258	380	1.8	4.2	10	268	390	4.0	4.3	648	1.1
X IX	39.8	26.6	254	390	1.6	4.1	5	273	395	3.0	4.2	663	0.8
X X	40.9	26.8	254	399	1.4	4.0	4	277	403	2.6	4.0	676	0.7
X X I	41.6	27.0		407	1.2	3.9	3	280	410	2.2	3.9	687	0.5
X X II	42.4	27.1		414	1.2	3.8	2	282	416	1.8	3.8	696	0.4
X X III	43.3	27.2		420	1.2	3.7	1	283	421	1.4	3.7	703	0.3
X X IV	43.7	27.2		426	1.2	3.6		283	426	1.2	3.6	709	0.3
X X V	44.2	27.2		432	0.8	3.5		283	432	1.2	3.5	715	0.3
X X VI	44.6	27.2		438	0.8	3.4		283	438	1.2	3.4	721	0.3
X X VII	44.9	27.2		442	0.8	3.3		283	442	0.8	3.3	725	0.2
X X VIII	45.1	27.2		446	1.0	3.2		283	446	0.8	3.2	729	0.2
X X IX	45.2	27.2		450		3.1		283	450	0.8	3.1	733	0.2
X X X	45.2	27.2		455		3.0		283	455	1.0	3.0	738	0.2

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 021

樹 種：アカマツ

施業群：指定なし

適用森林計画区：千曲川下流、中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	総収穫量 m3	成長率 %
I													
II	2.4	2.8	3,170	14		1.9							
III	5.0	4.8	2,680	28		2.2			28		1.9	28	
IV	7.9	6.7	2,130	44	3.2	2.4	2	2	46	3.6	2.3	46	10.4
V	10.9	8.5	1,565	60	3.2	2.5	9	11	69	5.0	2.8	71	9.4
VI	13.6	10.0	1,100	76	3.2	2.6	15	26	91	6.2	3.0	102	8.7
VII	16.2	11.4	815	91	3.0	2.7	15	41	106	6.0	3.0	132	6.9
VIII	18.8	12.7	640	106	3.0	2.7	14	55	120	5.8	3.0	161	5.7
IX	21.0	13.8	545	121	3.0	2.7	11	66	132	5.2	2.9	187	4.5
X	22.9	14.7	478	134	2.6	2.7	11	77	145	4.8	2.9	211	3.7
X I	24.8	15.6	421	147	2.6	2.7	10	87	157	4.6	2.9	234	3.2
X II	26.6	16.4	374	159	2.4	2.7	10	97	169	4.4	2.8	256	2.8
X III	27.9	17.0	350	170	2.2	2.6	7	104	177	3.6	2.7	274	2.2
X IV	29.2	17.6	330	181	2.2	2.6	6	110	187	3.4	2.7	291	1.9
X V	30.0	18.0		191	2.0	2.5	5	115	196	3.0	2.6	306	1.6
X VI	31.0	19.0		201	2.0	2.5	4	119	205	2.8	2.6	320	1.4
X VII	32.0	19.0		210	1.8	2.5	3	122	213	2.4	2.5	332	1.2
X VIII	33.0	20.0		217	1.4	2.4	2	124	219	1.8	2.4	341	0.8
X IX	34.0	20.0		222	1.0	2.3	1	125	223	1.2	2.3	347	0.5
X X	34.0	20.0		226	0.8	2.3		125	226	0.8	2.3	351	0.4
X X I	35.0	21.0		228	0.4	2.2		125	228	0.4	2.2	353	0.2
X X II													
X X III													
X X IV													
X X V													
X X VI													
X X VII													
X X VIII													
X X IX													
X X X													

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 032

樹 種：その他針葉樹

施業群：指定なし

適用森林計画区：千曲川下流、中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	総収穫量 m3	成長率 %
I													
II													
III													
IV	5.3	3.6	2,760	27	3.0	1.4			27	3.4	1.4	27	10.3
V	7.8	4.4	2,400	42		1.7	2	2	44		1.8	44	
VI	9.4	5.5	2,100	59	3.4	2.0	4	6	63	4.2	2.1	65	8.4
VII	11.0	6.7	1,840	79	4.0	2.3	6	12	85	5.2	2.4	91	7.6
VIII	12.5	8.0	1,630	101	4.4	2.5	7	19	108	5.8	2.7	120	6.5
IX	14.3	9.1	1,430	125	4.8	2.8	7	26	132	6.2	2.9	151	5.5
X	16.1	10.2	1,270	148	4.6	3.0	9	35	157	6.4	3.1	183	4.7
X I	17.7	11.1	1,130	170	4.4	3.1	10	45	180	6.4	3.3	215	4.0
X II	19.2	12.0	1,020	191	4.2	3.2	11	56	202	6.4	3.4	247	3.5
X III	20.7	12.7	910	212	4.2	3.3	11	67	223	6.4	3.4	279	3.1
X IV	22.3	13.3	820	232	4.0	3.3	12	79	244	6.4	3.5	311	2.9
X V	23.7	13.9	740	250	3.6	3.3	13	92	263	6.2	3.5	342	2.5
X VI	25.0	14.5	660	266	3.2	3.3	13	105	279	5.8	3.5	371	2.2
X VII	26.0	15.0		280	2.8	3.3	12	117	292	5.2	3.4	397	1.9
X VIII	27.0	16.0		292	2.4	3.2	11	128	303	4.6	3.4	420	1.6
X IX	28.0	16.0		303	2.2	3.2	10	138	313	4.2	3.3	441	1.4
X X	29.0	16.0		312	1.8	3.1	9	147	321	3.6	3.2	459	1.2
X X I	30.0	17.0		320	1.6	3.0	8	155	328	3.2	3.1	475	1.0
X X II	31.0	17.0		327	1.4	3.0	7	162	334	2.8	3.0	489	0.9
X X III	31.0	17.0		332	1.0	2.9	6	168	338	2.2	2.9	500	0.7
X X IV	32.0	18.0		337	1.0	2.8	5	173	342	2.0	2.9	510	0.6
X X V	32.0	18.0		341	0.8	2.7	4	177	345	1.6	2.8	518	0.5
X X VI	33.0	18.0		344	0.6	2.6	3	180	347	1.2	2.7	524	0.3
X X VII	34.0	18.0		347	0.4	2.6	3	183	350	1.2	2.6	530	0.3
X X VIII	34.0	18.0		349	0.6	2.5	2	185	351	0.8	2.5	534	0.2
X X IX	34.0	18.0		352	0.6	2.4	1	186	353	0.8	2.4	538	0.2
X X X	34.0	18.0		354	0.4	2.4	1	187	355	0.6	2.4	541	0.2

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 042

樹 種：広葉樹

施業群：指定なし

適用森林計画区：中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木						副 林 木		主 副 林 木 合 計					
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	幹材積 m3	幹材積 累 計 m3	幹材積 m3	連 年 成長量 m3	平 均 成長量 m3	総収穫量 m3	成長率 %	
I														
II														
III														
IV	7.0	6.4	2,150	25	2.0	1.3	5	5	30	3.2	1.5	30	10.4	
V	8.3	7.7	1,600	35		1.4	6	11	41		1.6	46		
VI	9.8	9.7	1,215	47	2.4	1.6	9	20	56	4.2	1.9	67	9.9	
VII	11.6	11.1	970	59	2.4	1.7	9	29	68	4.2	1.9	88	7.7	
VIII	13.4	12.4	810	71	2.4	1.8	10	39	81	9.0	2.0	110	6.5	
IX	15.2	13.2	700	84	2.6	1.9	10	49	94	4.6	2.1	133	5.8	
X	17.0	14.8	615	100	3.2	2.0	10	59	110	5.2	2.2	159	5.5	
X I	18.7	15.9	540	115	3.0	2.1	10	69	125	5.0	2.3	184	4.6	
X II	20.4	17.0	480	127	2.4	2.1	11	80	138	4.6	2.3	207	3.7	
X III	21.9	17.8	430	138	2.2	2.1	11	91	149	4.4	2.3	229	3.2	
X IV	23.6	18.6	390	149	2.2	2.1	11	102	160	4.4	2.3	251	3.0	
X V	25.2	19.3	350	158	1.8	2.1	12	114	170	4.2	2.3	272	2.7	
X VI	26.8	20.0	320	168	2.0	2.1	11	125	179	4.2	2.2	293	2.5	
X VII	28.0	21.0		176	1.6	2.1	10	135	186	3.6	2.2	311	2.1	
X VIII	29.0	21.0		184	1.6	2.0	10	145	194	3.6	2.2	329	2.0	
X IX	30.0	22.0		190	1.2	2.0	10	155	200	3.2	2.1	345	1.7	
X X	31.0	22.0		195	1.0	2.0	10	165	205	3.0	2.1	360	1.5	
X X I	32.0	23.0		200	1.0	1.9	9	174	209	2.8	2.0	374	1.4	
X X II	32.0	23.0		206	1.2	1.9	7	181	213	2.6	1.9	387	1.3	
X X III	33.0	23.0		210	0.8	1.8	6	187	216	2.0	1.9	397	1.0	
X X IV	34.0	24.0		213	0.6	1.8	4	191	217	1.4	1.8	404	0.7	
X X V	34.0	24.0		216	0.6	1.7	3	194	219	1.2	1.8	410	0.6	
X X VI	34.0	24.0		218	0.4	1.7	2	196	220	0.8	1.7	414	0.4	
X X VII	35.0	24.0		220	0.4	1.6	1	197	221	0.6	1.6	417	0.3	
X X VIII	35.0	24.0		222	0.4	1.6		197	222	0.4	1.6	419	0.2	
X X IX	35.0	25.0		223	0.2	1.5		197	223	0.2	1.5	420	0.1	
X X X	35.0	25.0		224	0.2	1.5		197	224	0.2	1.5	421	0.1	

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。